

第28回番組審議会 審議議事録

1. 開催日 令和2年6月22日(月) 18時～19時
2. 開催場所 タスパークホテル 絢(山形県長井市館町北6-27)
3. 委員出席 委員総数 : 7名
欠席委員 : 0名
出席委員 : 番組審議会委員会会長 勝見英一郎
番組審議会委員会副会長 齋藤 喜内
番組審議会委員 寺嶋 宏武
番組審議会委員 村田 裕子
番組審議会委員 横山 照康
番組審議会委員 新野 弘明
番組審議会委員 清水 幸広
放送事業者側出席 黒澤 栄(代表取締役)
高石 仁光
4. 議題
 - (1) 代表者挨拶
 - (2) 御審議
 - (3) その他
5. 議事の概要
 - (1) 放送番組審議会 新体制について
 - (2) 経過報告
 - (3) 新型コロナウイルスに関わる放送局の対応
 - (4) 番組内容、構成、その他、全般について
 - (5) 次回の放送番組審議会日程についての確認

6. 審議内容

(1) 放送番組審議会 新体制について

役員交代による新役員の紹介及び放送従事者側の出席者の紹介

(2) 経過報告

出演者数、緊急放送数報告

ラジオ放送運営トピックス報告

(3) 新型コロナウイルスに関わる放送局の対応

- ・エフエム NCV との専用線を利用し、県の緊急記者会見を放送
- ・新型コロナ対策として、スタジオにアクリル板を設置
- ・密を回避するため、シニアパーソナリティのシフト変更、ゲストの制限を実施
- ・検温等によるパーソナリティの体調管理の徹底
- ・長井市教育委員会と協力し、生徒向けに「ラジオでホームルーム」を放送
- ・新型コロナに負けるな！メッセージの放送
- ・新型コロナによる生活の変化を詠んだ「新コロ川柳」の募集

(4) 番組内容、構成、その他、全般について

- ・新番組「おらんだのコミュニティ」
長井市内のコミセン、飯豊町の公民館を巡り、地域の声を紹介する番組。
- ・ふるさと長井会～ふるさとに声を届けたい～
長井出身の東京在住の方のインタビューを紹介するミニコーナー。

<審議における委員の主たる意見、質疑>

- ・新型コロナの県の緊急記者会見は、県のサイトも繋がりにくくなっており、ラジオの生中継で発表内容を確認できてよかった。
- ・コミセンや公民館の取り組みや活動をラジオで周知するのは大変に良い事だと思う。
- ・新しい番組や取り組みを行っているので、様々な時間帯で、番組の紹介コーナーや宣伝コーナーを積極的にやってほしい。
- ・新型コロナの時代は、ラジオもどういう風にやっていったらいいか舵取りが難しいと思うが、今後に期待している。
- ・インターネットでラジオを聴いている人も多くなってきているのか。
(事務局) 自主制作番組でのアーティストのPRの影響もあり、インターネットでの視聴も伸びていると感じている。
- ・「ラジオでホームルーム」のような取り組みは、今までもやっているのか。自然災害の

時にも学校に来られない子どもたちのためにラジオを使って何かできるのは、コミュニティラジオの取り柄ではないかと思う。

(事務局) ラジオ放送だけでなく、YouTube での配信や内容によってはビデオ会議アプリ zoom を使用して、生徒と先生を繋いだ放送を実施した。Zoom でつながった際には、先生も生徒も感激しており、学校は勉強だけでなく人との繋がりも重要なんだと感じた。

- ・「ラジオでホームルーム」は、ラジオを通じて学校と生徒を繋いでいると感じた。おらんだラジオにとっても若い方にラジオを聴いてもらえる良い機会になったのではないかな。
- ・コロナ禍の時には、他ラジオでも子ども達の投稿が多かったが、おらんだラジオはどうだったのか。

(事務局) メッセージフォームよりは、Twitter のリツイート等が多かったようだ。

- ・ラジオの音声と映像との融合で新たなリスナーが増えていくのではないかと感じた。
- ・コロナ禍で困窮している人達の要望に応えるような放送体制はあったのか。

(事務局) スポーツ大会、イベントの中止については、生放送で無料の読み上げ告知を実施した。経営的には、スポット CM の契約終了が相次ぎ、苦しい状況になっている。

- ・この前、たまたま「おらんだのアートセッション」という番組を聴いたが、完成度が高く大変よかった。クオリティが高く中央のラジオ局の制作した番組かと思った。
- ・パーソナリティは全体的に上手になってきているが、人によっては、抑揚が強く聴きにくい。情報を伝えるときには、抑揚を抑えた方がよい。
- ・飯豊町の情報も多く入ってくるようになって新鮮を感じる。役場の担当の方のお話も大変上手だと思う。
- ・途中から聴いても分かるように、番組の途中にジングルを入れる時に「今日はどこに来ていて、〇〇さんにお話しを伺っています」というような要約を細かく入れてほしい。
- ・飯豊町と長井市の融合する番組があってもいいのでは。聴いてもらえるような仕掛けが必要。
- ・開局の頃と比べると違和感なく、すんなりと聴くことができるようになった。パーソナリティの質が上がってきたなと感じる。なお一層、いい番組を作っていってほしい。

7. 審議会の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

- ・特になし

8. 審議会の意見の概要の公表

公表方法：自社ホームページへの掲載

公表内容：本議事録

公表年月日：令和 2 年 6 月 26 日（金）

9. その他の事項

次回の放送番組審議会日程について

- ・ 審議会の回数は四半期に 1 回
- ・ 第 29 回放送番組審議会 9 月 14 日（月）開催予定
開場 未定